

株主の皆様へ

第108期中間報告書

平成25年4月1日～平成25年9月30日



CONTENTS

株主の皆様へ	1
セグメント別事業概況	2
財務・業績サマリー	3
財務諸表（連結）	4
株式の概況	7
TOPICS	8
事業所	9
会社の概況	11
お知らせ	12

株主の皆様へ

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

当社グループの第108期第2四半期（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）の営業の概況をご報告申しあげます。

代表取締役社長
最高執行責任者(COO)

酒井 万喜夫



事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代による経済対策と金融政策による円高是正や株価が安定的に推移したことから、輸出企業を中心に企業収益が改善するなど、景気回復の兆しが見られました。一方、新興国での経済成長鈍化、原油高の影響による原材料価格の高騰、消費税など、依然先行き不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループでは、新製品の開発や新規顧客の開拓など販売活動を強化するとともに原価改善、生産性の向上など収益改善に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、関連事業での需要の取り込みと前連結会計年度末より連結の範囲に含めた在外子会社の売上高の増加により、売上高は180億3千8百万円（前年同期比10.4%増）となりました。

損益面につきましては、原材料価格の高止りの影響があったものの増収の効果により営業利益は3億3千7百万円（前年同期比8.3%増）、経常利益は海外関係会社の業績拡大や円高是正による持分法による投資利益の増加により13億6千5百万円（前年同期比46.6%増）、四半期純利益は11億9千3百万円（前年同期比60.6%増）となりました。

今後の見通し

今後の見通しにつきましては、堅調な内需の支えと海外経済の持ち直し等を背景に、国内景気は穏やかな回復を持続すると予想されますが、一方で新興国での経済成長鈍化の懸念や円安・原油高の影響による原材料価格の高騰、消費税など、依然先行き不透明な状況が予想されます。

当社グループの事業を取り巻く環境は、自動車生産、民間設備投資の新規・更新需要の増加が期待されますが、円安に伴う主要原材料価格の上昇圧力などが予想されます。

このような状況のもと、当社グループでは、顧客ニーズに合った新製品の開発、生産性の向上、業務の効率化を推進し、収益の改善に努めてまいります。

なお、平成26年3月期の通期の連結業績予想につきましては、売上高370億円、営業利益7億円、経常利益23億5千万円、当期純利益17億5千万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年11月

セグメント別事業概況

■セグメント別売上高

塗料関連事業	売上高	7,908百万円
自動車製品関連事業	売上高	10,123百万円
セグメント別売上高構成比		



■セグメント別売上高の概況

● 塗料関連事業

当セグメントの業績につきましては、顧客ニーズに合致した新製品の開発による新規顧客の開拓と省エネ対策など環境対応型塗料を主力とした売上拡大を行うとともに原価改善、生産性の向上に取り組みました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料のうち、床用塗料は前年同期比9.5%、防水用塗料は7.7%とそれぞれ堅調に増加しましたが、屋根材は前年同期比△6.5%と減少しました。航空機用塗料は、塗り替え需要増もあり前年同期比17.0%増加しました。また、工事関連売上高では消費増税駆け込み需要など集合住宅大規模改修工事の受注拡大により前年同期比62.4%と大きく増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は、79億8百万円（前年同期比20.4%増）、セグメント利益は3億1千7百万円（前年同期比60.0%増）となりました。

● 自動車製品関連事業

当セグメントの業績につきましては、国内自動車生産は昨年9月にエコカー補助金が終了した影響から回復し、売上高は増加しました。一方、利益面につきましては徹底したコスト削減に取り組んだものの円安進行等による原材料の高止まりによる損益悪化など厳しい状況が続きました。

品種別売上高につきましては、制振材は在外子会社の売上加算もあり前年同期比7.4%増加しました。防錆塗料は前年同期比2.5%、吸・遮音材は前年同期比2.2%とそれぞれ増加しました。

また、材料輸出などのその他売上につきましても前年同期比3.7%増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は101億2千3百万円（前年同期比3.7%増）、セグメント利益は1千7百万円（前年同期比84.3%減）となりました。

● その他

保険代理業の売上高は6百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

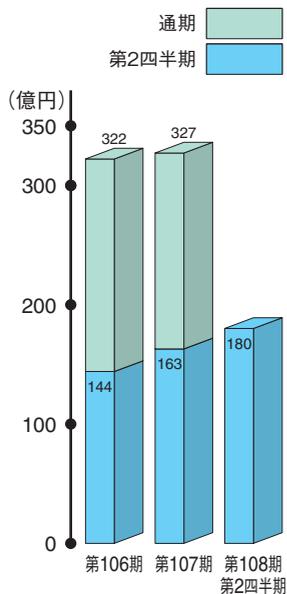
（注）各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高消去後の数値を記載しております。

財務・業績サマリー

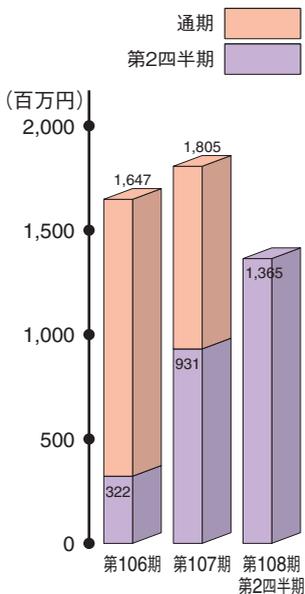
■業績の推移（連結ベース）

区 分	第107期第2四半期 平成24年9月期	第108期第2四半期 平成25年9月期	第106期 平成24年3月期	第107期 平成25年3月期
売 上 高（百万円）	16,340	18,038	32,238	32,781
経 常 利 益（百万円）	931	1,365	1,647	1,805
四半期・当期純利益（百万円）	743	1,193	1,389	1,543
1株当たり四半期・当期純利益（円）	33.62	53.98	62.85	69.80
総 資 産（百万円）	37,108	42,358	38,024	38,762
純 資 産（百万円）	19,437	24,094	18,879	21,268
1株当たり純資産（円）	855.38	1,061.80	831.35	935.60

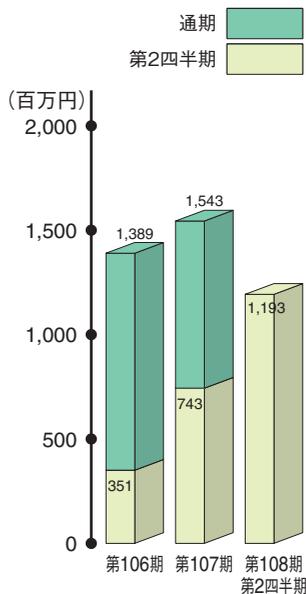
①売上高



②経常利益



③四半期・当期純利益



財務諸表（連結）

■四半期連結貸借対照表

（金額単位：千円）

科 目	前第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日現在)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日現在)	前連結会計年度 (平成25年3月31日現在)
資 産 の 部			
流 動 資 産	16,257,349	16,848,575	16,999,357
現金及び預金	3,800,428	3,489,097	4,023,845
受取手形及び売掛金	9,832,115	10,460,944	10,025,310
商品及び製品	1,020,595	1,118,419	1,052,261
仕 掛 品	249,540	299,656	259,908
原材料及び貯蔵品	802,652	923,641	894,140
繰延税金資産	370,376	347,919	347,654
そ の 他	184,412	213,029	398,832
貸倒引当金	△ 2,771	△ 4,132	△ 2,595
固 定 資 産	20,851,269	25,510,264	21,763,415
有 形 固 定 資 産	10,231,132	11,363,291	10,665,741
建物及び構築物	3,299,836	3,556,378	3,395,672
機械装置及び運搬具	2,383,620	2,799,262	2,320,575
土 地	3,373,793	3,373,793	3,373,793
そ の 他	1,173,881	1,633,855	1,575,698
無 形 固 定 資 産	103,476	232,856	203,372
投資その他の資産	10,516,661	13,914,117	10,894,302
投資有価証券	8,104,899	12,551,887	9,707,738
繰延税金資産	593,799	35,956	149,748
そ の 他	1,822,540	1,330,437	1,040,969
貸倒引当金	△ 4,578	△ 4,164	△ 4,154
資 産 合 計	37,108,619	42,358,840	38,762,773

(金額単位：千円)

科 目	前第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日現在)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日現在)	前連結会計年度 (平成25年3月31日現在)
負 債 の 部			
流 動 負 債	12,092,150	12,788,960	11,870,185
支払手形及び買掛金	7,475,244	7,831,884	7,541,617
短 期 借 入 金	1,880,854	1,785,373	1,654,971
未 払 法 人 税 等	167,404	198,125	140,505
役 員 賞 与 引 当 金	13,850	14,470	32,210
そ の 他	2,554,797	2,959,107	2,500,880
固 定 負 債	5,579,109	5,475,294	5,624,323
長 期 借 入 金	2,638,727	2,112,382	2,716,256
退 職 給 付 引 当 金	2,816,907	2,807,737	2,792,497
そ の 他	123,474	555,174	115,569
負 債 合 計	17,671,259	18,264,255	17,494,508
純 資 産 の 部			
株 主 資 本	18,812,550	20,524,531	19,464,342
資 本 金	4,753,085	4,753,085	4,753,085
資 本 剰 余 金	4,362,942	4,362,942	4,362,942
利 益 剰 余 金	10,192,236	11,904,603	10,844,253
自 己 株 式	△ 495,713	△ 496,099	△ 495,938
その他の包括利益累計額	102,259	2,953,636	1,223,678
その他有価証券評価差額金	980,353	2,824,812	1,829,523
為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 878,093	128,824	△ 605,845
少 数 株 主 持 分	522,548	616,418	580,244
純 資 産 合 計	19,437,359	24,094,585	21,268,264
負 債 及 び 純 資 産 合 計	37,108,619	42,358,840	38,762,773

■ 四半期連結損益計算書

(金額単位：千円)

科 目	前第2四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)	前連結会計年度 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
売 上 高	16,340,266	18,038,198	32,781,073
売 上 原 価	13,137,002	14,597,527	26,460,877
売 上 総 利 益	3,203,264	3,440,671	6,320,196
販売費及び一般管理費	2,891,497	3,103,045	5,858,337
営 業 利 益	311,766	337,625	461,858
営 業 外 収 益	721,726	1,067,406	1,453,939
営 業 外 費 用	101,658	39,052	110,537
経 常 利 益	931,834	1,365,979	1,805,261
特 別 利 益	3,640	5,136	5,383
特 別 損 失	102,402	16,008	34,907
税金等調整前四半期(当期)純利益	833,073	1,355,107	1,775,737
法 人 税 等	69,517	149,559	231,230
少数株主損益調整前四半期(当期)純利益	763,555	1,205,547	1,544,506
少 数 株 主 利 益	20,344	12,034	1,164
四半期(当期)純利益	743,211	1,193,513	1,543,341

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(金額単位：千円)

科 目	前第2四半期連結累計期間 (平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで)	当第2四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	626,026	1,054,103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 711,751	△ 963,268
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 818,441	△ 628,913
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 9,923	42,029
現金及び現金同等物の増減額	△ 914,090	△ 496,048
現金及び現金同等物の期首残高	4,570,435	3,804,361
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,656,345	3,308,312

(注) 四半期連結財務諸表の記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

株式の概況

■発行株式総数および株主数 (平成25年9月30日現在)

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	22,193,794株 (自己株式1,417,406株を除く。)
株主数	3,500名 (前期末比26名増)

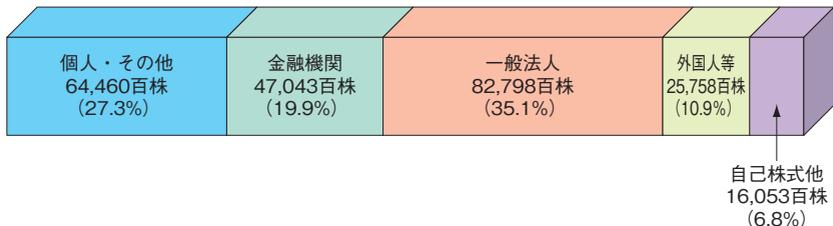
■大株主 (平成25年9月30日現在)

株主名	持株数	持株比率
オートニウムホールディングエージェンシー	20,600百株	9.28%
関西ポイント株式会社	18,677	8.42%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	12,049	5.43%
株式会社三菱東京UFJ銀行	8,788	3.96%
明治安田生命保険相互会社	7,560	3.41%
株式会社中外	7,170	3.23%
トヨタ自動車株式会社	7,054	3.18%
ニッタク親和会	5,153	2.32%
日本特殊塗料従業員持株会	4,617	2.08%
株式会社三井住友銀行	4,001	1.80%

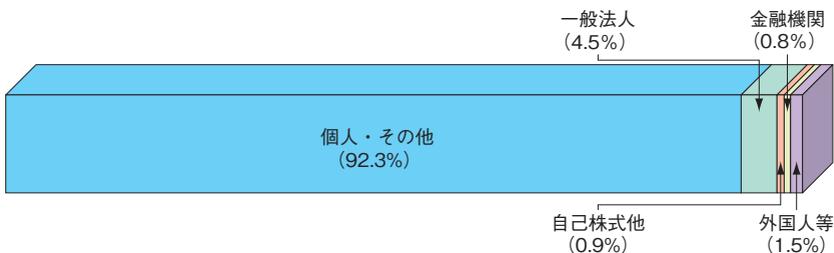
- (注) 1. 自己株式1,417,406株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
 2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式を控除して計算しております。

■株主構成 (平成25年9月30日現在)

1.所有者別持株数比率



2.所有者別株主数比率 3,500名



TOPICS

日見工業 茨城第二工場の 最新自動車用防音材製造ラインが稼働開始

当社の主要子会社である日見工業株式会社（代表取締役社長 五島 堅）は、北関東地域の顧客先への自動車用製品（防音材部品）の納入を役割とした生産会社として設立し、今年で40周年を迎えました。

今期、新たに茨城第二工場に新工場建屋を建設し、当社が新規に開発した吸音アンダーフロアカバー部品の製造ラインとタイヤ外側に配置する吸音ホイールハウスアウター部品（マッドガード）の新規製造ラインを導入しました。



▲茨城第二工場



▲新工場正面外観

吸音アンダーフロアカバー部品は、新型車や新型小型車SUVに新規に採用され、車外騒音の低減、車室内の静粛性に大きく貢献します。また、防音機能以外にも従来のポリプロピレン樹脂材のカバー部品と比べて約50%の大幅な軽量化も兼ね備えており、軽量化によって燃費改善にも貢献しています。

吸音ホイールハウスアウター部品も従来はリアタイヤのホイールハウス内のみへの設定でしたが、これらの車両では新

たにフロントタイヤにも採用され、フロントタイヤやエンジン等から発生する騒音を低減し、静粛性の高い車室内に寄与しています。

これらの製品は今後、需要増加が見込まれる部品であり、最新生産ラインによる生産性の向上や顧客納入場所に近いところで生産することで、輸送費を低減するなど競争力を向上していきたいと考えております。



▲フェンダーライン

事業所 (平成25年9月30日現在)

■国内事業所

- 本社** 東京都北区
- 開発本部** 東京都北区
- 営業所**
- 東京営業所 東京都北区
- 営業統括部 東京都北区
- 平塚営業所 神奈川県平塚市
- 東日本第1営業所 神奈川県平塚市
- 東日本第2営業所 群馬県館林市
- 名古屋営業所 愛知県知立市
- 中日本営業所 愛知県知立市
- 大阪営業所 大阪府吹田市
- 広島営業所 広島県東広島市
- 西日本営業所 広島県東広島市
- 福岡営業所 佐賀県三養基郡
- 東九州出張所 福岡県行橋市
- DIY販売部 東京都足立区
- 工場**
- 平塚工場 神奈川県平塚市
- 静岡工場 静岡県御前崎市
- 愛知工場 愛知県知立市
- 広島工場 広島県東広島市
- 九州工場 佐賀県三養基郡
- 東九州工場 福岡県行橋市

●関連会社

- ニットク商工株式会社 東京都北区
- ニットクメンテ株式会社 東京都北区
- 株式会社ニットク保険センター 東京都北区
- 大和特殊工機株式会社 神奈川県藤沢市
- 日晃工業株式会社 東京都足立区
- 株式会社エヌシー 愛知県知立市
- 株式会社タカヒロ 広島県東広島市
- 株式会社ニットクシーケー 福岡県行橋市
- 富士産業株式会社 神奈川県平塚市
- 梅居産業株式会社 福岡県福岡市



▲本社



▲平塚工場



▲静岡工場



▲愛知工場



▲広島工場



▲開発センター



▲塗料技術棟



▲東九州工場



▲九州工場

■海外事業拠点・関連会社

- | | |
|--|---------------------|
| ●Uni-NTF,INC. | 米国 イリノイ州 |
| ●UGN,INC. | 米国 イリノイ州 他 全5事業所 |
| ●SNC Sound Proof Co.,Ltd. | タイ Amphur Muang |
| ●SRN Sound Proof Co.,Ltd. | タイ Amphur Panthong |
| ●日特固(広州)防音配件有限公司 | 中国 広東省広州市 |
| ●天津日特固防音配件有限公司 | 中国 天津市 |
| ●武漢日特固防音配件有限公司 | 中国 湖北省武漢市 |
| ●Autoneum Nittoku Automotive Sound Proof Products India Pvt.Ltd. | インド タミル・ナードゥ州チェンナイ市 |
| ●PT.Tuffindo Nittoku Autoneum | インドネシア 西ジャワ州 |



▲UGN,INC.



▲天津日特固防音配件有限公司



▲Autoneum Nittoku Automotive Sound Proof Products India Pvt.Ltd.



▲SNC Sound Proof Co.,Ltd.



▲武漢日特固防音配件有限公司



▲SRN Sound Proof Co.,Ltd.



▲PT.Tuffindo Nittoku Autoneum



▲日特固(広州)防音配件有限公司

会社の概況(平成25年9月30日現在)

商 号 日本特殊塗料株式会社
英 文 名 Nihon Tokushu Toryo Co., Ltd.
創 業 年 月 日 昭和4年6月1日
資 本 金 4,753,085,000円
発行済株式総数 23,611,200株
従 業 員 数 500名(112名*) [連結835名(167名*)]
* ()内人員は臨時従業員の外数です。

■役員(平成25年9月30日現在)

●取締役・監査役

代表取締役会長
最高経営責任者(CEO) **野 島 雅 寛**
代表取締役社長
最高執行責任者(COO) **酒井万喜夫** (兼)自動車製品事業本部長
常務取締役
最高財務責任者(CFO) **田 谷 純** 業務本部長(兼)法令遵守室長
取 締 役 **水 野 賢 治** 塗料事業本部長
取 締 役 **山 口 久 弥** 開発本部長(兼)自動車製品事業本部副本部長(兼)愛知工場長
取 締 役 **遠 田 比 呂 志** 自動車製品事業本部副本部長(兼)原価管理部長(兼)購買部長
常 勤 監 査 役 **豊 島 武 博**
監 査 役 **山 上 大 介** 公認会計士
監 査 役 **奈 良 道 博** 弁護士

●執行役員

執 行 役 員 **川 名 宏 一** 社長室長(兼)法令遵守室
執 行 役 員 **高 田 健 生** 自動車製品事業本部副本部長(兼)静岡工場長
執 行 役 員 **安 井 芳 彦** 海外事業部長(兼)中国・アセアン業務室長
執 行 役 員 **西 岡 寿 美** 塗料事業本部副本部長(兼)西日本エリア営業担当(兼)九州工場長
執 行 役 員 **土 井 義 彦** 塗料事業本部副本部長(兼)東日本エリア営業担当(兼)ニットクメンテ(株)代表取締役社長
執 行 役 員 **南 雲 美 智 夫** 自動車製品事業本部営業統括部長(兼)東日本第2営業所長

(注) 監査役山上大介氏および奈良道博氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役です。

株主の皆様へ

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

現在、あらゆる面での「省エネ」と「節電」が求められる状況をふまえ、弊社の省エネ・遮熱塗料をご案内申し上げます。この省エネ・遮熱塗料は建物の屋根から外壁、ガラス面などへ塗装することで、室内の温度低減効果（節電）が期待でき、すでに全国各地で多数のご採用をいただいております。皆様方のご親戚、知人の方々の住宅に塗装いただきたい製品でございます。省エネ・遮熱塗料での改修工事がありましたら、ぜひとも下記の弊社営業所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。弊社の改修工事専門の担当者、特約の施工業者とともに最適な省エネ・遮熱塗料と改修工事のご提案をさせていただきます。

省エネ・遮熱塗料の施工場所はイラストのとおりです。住宅の省エネと節電、美観、資産維持のため、ご検討のほどをよろしくお願い申し上げます。

■省エネ・遮熱塗料での改修個所の例



屋根用省エネ・遮熱塗料

パラサーモシリーズ

屋根からの太陽熱の侵入を防ぎ、室内の温度上昇を抑える塗料です。

ベランダ・バルコニー用省エネ・遮熱塗料

プルーフロンGRトップ遮熱

ベランダ面などに当たる太陽光線を反射し、熱を放射する遮熱タイプの塗料です。

ガラス面用省エネ・遮熱塗料

NTサーモバランス

既存の窓ガラスに塗布し、赤外線、紫外線カットができる透明タイプの塗料です。

外壁用省エネ・遮熱塗料

水性パラサーモ外壁用・パラサーモ外壁用シルビアセラティー遮熱

外壁面からの熱の侵入を避け、省エネルギーに貢献するとともに快適な居住空間を実現します。

通路用省エネ・遮熱舗装材

ユータックシリカ遮熱

太陽光や熱の蓄積を抑え、路面温度の上昇を減少し、ヒートアイランド現象を緩和する塗料です。

省エネ・遮熱塗料についてのお問い合わせ先

日本特殊塗料株式会社

■本社 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7

■塗料事業本部

☎(03)3913-6131

FAX(03)3913-6183

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7

☎(03)3913-6203

FAX(03)3913-6323

平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10

☎(0463)23-2135

FAX(0463)23-3739

名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12

☎(0566)81-8111

FAX(0566)81-8124

大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10

☎(06)6386-8492

FAX(06)6338-3560

広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13

☎(082)423-8231

FAX(082)423-8256

福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口426

☎(0942)89-5766

FAX(0942)89-5762

<http://www.nttoryo.co.jp/>

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主確定日 3月31日

中間配当金受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行う

公告掲載URL <http://www. NTTORYO.CO.JP/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

【お知らせ】

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いきませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。